

オブジェクト別搭載プロパティ申告書

本申告書は「【C22】プロパティ値の範囲処理仕様」および「【C23】機器オブジェクトクラス別処理仕様」、
「【C24】プロファイルオブジェクトスーパークラス処理仕様」、「【C24】ノードプロファイルクラス処理仕様」のエビデンスである。
ユーザ定義オブジェクトについては、少なくとも機器スーパークラスから継承しているプロパティについて、搭載プロパティ申告書への記載は必須である。
また、SetI, SetC, Get, INF_REQ欄については、受信して処理する機能がある場合に○を付ける。INFC, INF, 状態時アナウンス欄については、送信する機能がある場合に○を付ける。
ここで、INF欄は、
・状態時アナウンスに○がある場合は、(条件によっては送信しない場合でも)必ず○を付ける。
・自発的にINFを送信する場合にも○を付ける。
・INF_REQへの応答INFしか送信しない場合は○を付けない。

注)「EPCコード」欄記載の数字はHEX。0x##の##部分のみの記載で可。

クラス名 **ノードプロファイル** オブジェクトコード **0x0EF001**

プロパティ名称	EPCコード	搭載値域	サイズ(Byte)	アクセスルール	サービス搭載状況 (搭載分に○記載)						状態時アナウンス	備考
					SetI	SetC	Get	INF_REQ	INFC	INF		
動作状態	80	0x30	1	Set/Get	○	○	○	○		○	○	本プロパティは起動後に変化がない
Version情報	82	0x010B0100	4	Get			○	○				
識別番号	83	0xFE 0000B0 シリアル番号(12バイト) 30	17	Get			○	○				
異常発生状態	88	0x41/0x42	1	Get			○	○				
異常内容	89	0x0000/0x03E9/0x03EA/0x03EB/0x03EC	2	Get			○	○				
メーカーコード	8A	0x0000B0	3	Get			○	○				
事業場コード	8B	0x000001	3	Get			○	○				
商品コード	8C	0x4E 43 4D 31 2D 4C 41 44 44 55 54 53	12	Get			○	○				
製造番号	8D	シリアル番号	12	Get			○	○				
状態アナウンスプロパティマップ	9D	0x02 80 D5	3	Get			○	○				
Setプロパティマップ	9E	0x02 80 BF	3	Get			○	○				
Getプロパティマップ	9F	0x11 01 00 01 21 20 00 20 20 01 01 01 01 01 03 02 0A	17	Get			○	○				
個体識別情報	BF	0x8001~0xFFFF	2	Set/Get	○	○	○	○				
自ノードインスタンス数	D3	0x000001 ~ 0x000020	3	Get			○	○				
自ノードクラス数	D4	0x0002	2	Get			○	○				
インスタンスリスト通知	D5	1バイト目 0x01~0x20 2バイト目以降 オブジェクトコード(0x0260XX, XXは01~20)を列挙	4~97	Anno				○		○	○	起動後のインスタンス数の変更は不可
自ノードインスタンスリストS	D6	1バイト目 0x01~0x20 2バイト目以降 オブジェクトコード(0x0260XX, XXは01~20)を列挙	4~97	Get			○	○				起動後のインスタンス数の変更は不可
自ノードクラスリストS	D7	0x01 02 60	3	Get			○	○				

ユーザ定義領域使用状況

0xF0	0xF1	0xF2	0xF3	0xF4	0xF5	0xF6	0xF7	0xF8	0xF9	0xFA	0xFB	0xFC	0xFD	0xFE	0xFF

(該当する口に○を記入してください)